

ごみ拾いボランティアの楽しみ

奈良公園ゴミゼロプロジェクトは、奈良公園の鹿が食べ物のおいの付着したごみを食べ物と勘違いして食べてしまい、消化されない為胃袋が一杯になり最終的に死んでしまうことから、鹿と人間が共生できる奈良公園を目指して、ごみ拾い活動をしている団体です。

我がクラブの活動は、地域で活動する自主サークル等との連携を図り、協力し合って地域に貢献することも事業の一つです。この為数年前の呼びかけを受けて以降、複数人が継続して参加しているのが現状です。

月1回の活動は、活発な活動員を含め20名程度が手袋をし、ビニール袋、ごみハサミ(?)を持ってひたすらお目当ての紙類、飲料缶・瓶、鹿せんべいの帯、吸い殻等を追っかけます。でも感心します。あまり落ちていません。ごみ箱が無いからか申し訳なさそうにベンチ下、隅の方とかが狙い目。あたりの雰囲気を感じながらそっと拾います。それでも3時前の集合場所には買い物ビニール袋5袋程が集まります。

楽しみもあります。“ご苦労さん”と言われてたり素敵な欧米人の女性と目があったりしますと、“ニコッ”としてくれます。その際は、“ウェルカム ナラ!”とあいづち、又“ハヴァ ナイスデイ!”と返答? 嬉しい気分になります。相手も顔が緩みます。

そして、ごみを求めて公園の知らない景勝地の発見もあります。メインルートから外れて歩くのも楽しい。思いもよらない場所で鹿の一団が寝そべっていたり。インバウンドの方々が鹿せんべいを楽しんでやりながら良い思い出作りとなっているのでしょう。

参加者それぞれの楽しみを作って、世界で稀有な鹿と戯れることができる奈良公園の品位向上・維持のため、皆さん連れ添って土曜日の練習前の間を楽しみませんか?

2024年12月 土岐 治